

対タジキスタン草の根文化無償資金協力

タジキスタン国立言語大学日本語学科教室改修・機材整備計画 供与式報告

平成27年11月20日、「タジキスタン国立言語大学日本語学科教室改修・機材整備計画」の計画完了を記念する供与式が、タジキスタン国立言語大学（ドゥシャンベ市）で開かれ、鎌田崇志大使、タジキスタン国立言語大学長並びに同大学日本語学科関係者が参席しました。

タジキスタン国立言語大学日本語学科の教室は、老朽化のため改善が必要とされていましたが、予算の問題により改修することは難しい状況にありました。今般本計画を通じ、教室の改修及び学習機材の整備を行ったことにより、同学科では快適な環境でより質の高い教育が提供できるようになりました。

また、同供与式では、タジキスタン国立言語大学日本語学科に対し、同学科がタジキスタンで唯一日本語の専門課程を持つ高等教育機関として、日本語を学ぶ意欲のある、日本に関心のある若者に教育の場を提供してきた功績をたたえ、外務大臣表彰が授与されました。



テープカットを行うコシムゾーダ言語大学長と鎌田大使。



供与式では日本の支援に対し、日本語学科の学生及び先生から深い感謝の意が述べられました。



日本語学科の学生達と交流する鎌田大使。



供与式の中で、タジキスタン国立言語大学日本語学科に外務大臣表彰が授与されました。